

医療福祉課ニュース

数年の時を経て、医療福祉課ニュースがパワーアップして帰ってきました。
皆様に、医療福祉課で起こっている今をお伝えしていきます。

<事例報告：T町役所との資格者証解除の相談事例>

Aさん60代女性。息子さんとの2人暮らし

かかりつけの病院で肺癌の診断を受けたが、お金の心配があり、無料低額診療や送迎バスのある当院での治療を希望されました。年金は2ヶ月で3万程度。息子さんも季節雇用のため、冬場は収入が無くなります。国保料が納められず、昨年7月資格証明書(10割負担)が交付されました。治療の為に、月に1回の受診が欠かせない状況だったため、本人はすぐに役所へ相談に行きましたが、突きつけられた言葉は「6万円支払うことができないのであれば正規の保険証(3割負担)は交付できない」、との返答でした。無料低額診療は利用しているものの、資格証明書の状態では原則1ヶ月しか利用できないため、SWが介入し、役所へ交渉していくことになりました。

電話にて、受診できないことが「命」に関わることを強く説明し交渉しましたが進展せず、生活と健康を守る会にも支援を依頼しました。道庁からの指導、議会議員と守る会スタッフの同席による納付相談により、分納を約束することで正規の保険証を交付してもらうことができました。

国保料が高く支払いができず、資格証明書が交付されている方は沢山います。中央病院では資格証明書・無保険の状態を受診する方も多く、その大きな要因は、「経済的な困難・困窮」です。本人が安心して受診出来る為に、資格者証の解除や国保料を下げる取り組みを進めていかなければなりません。

<病棟担当>

行沢SW(5512):5東病棟

水上SW(5279):3西病棟

間渚SW(5516):5西病棟

加藤SW(5515):HCU・4西病棟

西岡SW(5513):ICU・緩和ケア

若松SW(5352):6西病棟・2東病棟

上原SW(5661):4東病棟

今北SW(5510):3東西病棟

長屋SW(5804):5西病棟

総勢9名のSWが各病棟を担当しています。

<着任・新人紹介>

間渚 智子(まぶち ともこ)です。

この度、勤医協中央病院に復帰しました。育休明けでSWとしての感覚を取り戻すことに必死になっています。1歳5か月の愛娘が私の癒しです。

現在15:45までの勤務となっています。皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、精一杯支援をさせていただきますので、よろしくお願い致します。



この春入職しました

長屋春香(ながや はるか)です。大学生活はよさこいの本場、高知県で過ごしてきました。1ヶ月経っても慣れないことばかりですが、一人一人の患者さんの生活に寄り添えるMSWIに成長したいと思います。これからどうぞよろしくお願い致します。

今年度は、間渚SWが復帰し、新卒の長屋SWが新たに医療福祉課の一員に加わりました。皆様宜しくお願い致します。